



## マイナンバー制度

佐藤 淳一

**問** マイナンバーの通知カードが送付されているが、市民にはその必要性が適切に伝わっていないように思われる。そのような現状をどう捉えているか。

**市民経済部長** 税や社会保障、災害などで活用されることになりま  
す。最初の手続は煩雑なところも  
ありますが、後が楽になる（さま  
ざまな手続など）と思います。必  
要性が適切に市民には伝わって  
ないところもあると認識していま  
す。

**問** マイナンバー制度によって、市民にもたらされるメリットはどのようなものがあるのか。

**市民経済部長** 社会保障の適用漏れ、年金納付期間の抜け落ちがなくなるなど、円滑な市民サービスにつながるものと思います。

**問** 制度開始に向けて市役所庁内ネットワークのセキュリティ強化が必要と考える。マイナンバーシステム端末にアクセスする職員の認証方法はどうか強化するのか、またアクセスログなどの管理はどのようにに誰がするのか。

**総務部長** 取扱者の限定（システム  
の認証）は静脈認証を使い厳密  
に行います。（マイナンバーシス  
テムへの）アクセスの記録は台帳  
も使い管理していきます。

## 市民のメリットはどうか

**問** マイナンバーシステムを利用し、公的証明書のコンビニでの交付など、市民の利便性を向上させる新たなサービスを始めるべきではないかと思うがどう考えるか。

**総務部長** まず制度の安定運営を  
目指し、その上で費用対効果も見  
極めながら検討していきたいと思  
います。

◎その他の一般質問  
・選挙の投票率と投票率向上対策



## 職員の綱紀

穴戸 幸次

**問** 岩沼市役所職員並びに職員に準ずる職員に対しては、どのように指示しているか伺う。

**副市長** 自治体の職員として日々市民に接し、綱紀の保持というこ  
とをよく理解していると思います  
が、要所要所で注意喚起や研修を  
組み、公務員としての自覚をあら  
ためて認識する機会を設けていま  
す。

具体的には庁議、部課長会議の  
ほか、部内会議、課内会議など折  
に触れ指導を行っています。

また、選挙期間前や年末年始に  
は、あらためて公務員の倫理につ  
いて文書により指導を行っていま  
す。

## 綱紀を守るための研修は

**問** どのような研修に職員を派遣しているか伺う。

**総務部長** いろいろな研修を行っ  
ています。新規採用職員の研修で  
は公務員倫理や、服務に関する研  
修を重点的に行っています。

また、階層別の研修では監督者  
の役割や指導理念、綱紀について

も研修の内容に取り入れています。  
**教育長** 県費負担教職員は、原則  
として、宮城県教育事務所が研修  
会を行います。また、選挙や大き  
な行事がある場合は、宮城県教育  
委員会から事前に通知があり、職  
員会議や打ち合せにより職員へ通  
知します。大事なものについては、  
全ての職員に（通知等の）写しを  
配付し、さらに口頭で注意喚起を  
行っています。

